ピアサポーターによる啓発活動

1 各区保健福祉センターにおいて、家族教室（※1）等で講話

	家族教室		その他（※2）	
	回数	参加者	回数	参加者
令和2年度	14	63	1	20
令和3年度	24	131	2	17
令和4年度	26	134	4	41

※1 統合失調症者の家族を対象に、月1回実施

※2 ボランティア養成講座、地域生活向上教室（回復途上の精神障がい者を対象に、日常生活圏拡大や仲間づくりを目的に実施）

【参加者の感想】

- ・当事者の方の話を聞く機会が少ないため、よい機会になった
- ・病気や障がいのことをしっかりと自分の言葉で話してくれたのがよかった
- ・これからはできている事をほめたり、認めてあげたりしたい
- ・しんどい時もあったが、今がんばっておられる姿をみて励みになった
- ・将来に向けて本人にも伝えて前向きに取り組んでみようと思う
- ・勇気ももらって、子供に対して徐々に気持ちを変えていこうかなと思った。

【従事者の感想】

- ・当事者の生の声を直接聞かせていただくと言葉一つ一つが胸に響き、やはり支援の際には当事者の気持ちを大事にすることが重要だと感じた
- ・自身の体験を役立てたいという強い意志を感じ、体験談を話すことで自身の回復にも役立っているのではないかと思った
- ・ふだんよりも参加人数が多く、活発に質問や意見が出ており、家族の思いを改めて相談員も聞く良い機会となった

【今後の方向性】

全区で実施できるよう、相談員への勧奨とともに実施状況の共有を行っていきます

2 こころの健康センターにおいて、市民講座で講話

	実施回数	参加者数
令和2年度	-	-
令和3年度	1	27
令和4年度	1	38

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止

【参加者の感想（抜粋）】

- ・当事者の方の話を聴け歌も心にしみとてもよかった
- ・当事者の方の体験を伺うのは本当に説得力がありました。これからも体調に気をつけながら、ご活躍されますように
- ・当事者の方のお話もとても貴重な事ですし、今後の支援の際に活かすことができればと思います

【今後の方向性】

さまざまな精神疾患、精神障がいをテーマにとりあげ、今後も継続実施していきます